



7月17日は「理学療法の日」

活躍の場が広がる

理学療法士

岡山県内の理学療法士養成校(順不同)

- 4年制大学**
 - 川崎医療福祉大学(倉敷市松島)
 - 吉備国際大学(高梁市伊賀町)
- 4年制専門学校**
 - 玉野総合医療専門学校(玉野市築港)
 - 朝日医療大学校(岡山市北区奉還町)
- 3年制専門学校**
 - 川崎リハビリテーション学院(倉敷市松島)
 - 岡山医療技術専門学校(岡山市北区大供)
 - 倉敷リハビリテーション学院(倉敷市幸町)

G20 2019 JAPAN G20岡山保健大臣会合 サイドイベント

第8回 子どもの福祉機器 フェスティバル in 岡山 入場無料

日時 10月19日(土) 10:00~16:00
会場 イオンモール岡山5階 おかやま未来ホール (岡山市北区下石井)
展示内容 車いす、歩行器、靴、自助具、姿勢保持具、手すり、ベッド、リフト、吸引器、嚥下食、栄養補助食品など
【主催】一般社団法人 岡山県理学療法士会 社会福祉法人 旭川荘 旭川荘療育・医療センター
【特別共催】G20岡山保健大臣会合支援推進協議会
お問い合わせ 旭川荘療育・医療センター ☎086-275-8555 (担当:木戸、西宮)

企画・制作 / 山陽新聞社広告本部

7月17日は「理学療法の日」です。理学療法士(国家資格)は医学的リハビリテーションの専門家として、高齢者や手術後の運動機能回復に尽力する一方、近年

ではスポーツ理学療法にも力を入れ競技力向上を目指しています。スポーツや災害対応で活躍する岡山県理学療法士会の主な取り組みを紹介します。

被災者支援



西日本豪雨で被害を受けた倉敷市真備町地区で、段差のある場所に手すりを設置

被災者の被災者支援で、理学療法士は大きな役割を担っています。7月の西日本豪雨災害で、理学療法士は大きな役割を担っています。7月の西日本豪雨災害で、理学療法士は大きな役割を担っています。

避難所で体操指導や手すり設置

災害時の被災者支援で、理学療法士は大きな役割を担っています。7月の西日本豪雨災害で、理学療法士は大きな役割を担っています。7月の西日本豪雨災害で、理学療法士は大きな役割を担っています。

スポーツ支援



おかやまマラソンの救護所でランナーにストレッチを施す理学療法士(写真手前右)

おかやまマラソンの救護所でランナーにストレッチを施す理学療法士(写真手前右)。おかやまマラソンの救護所でランナーにストレッチを施す理学療法士(写真手前右)。

リハビリ技術生かし競技力向上

リハビリ技術生かし競技力向上。その専門性を生かした動きを。その専門性を生かした動きを。その専門性を生かした動きを。



笑顔をあきらめない 一般社団法人 岡山県理学療法士会 会長 國安 勝司

「理学療法の日」は1966(昭和41)年、理学療法士110人が日本理学療法士協会を結成した7月17日にちなんで制定されました。広く国民への理学療法の啓発と、理学療法士自身